



国民春闘共闘

第20号

2015年4月28日

国民春闘共闘委員会

〒113-8462 東京都文京区湯島2-4-4 全労連会館
☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

2015春闘・第5回賃上げ集計

春闘後半戦！追い上げはかる

国民春闘共闘委員会（全労連、純中立労組懇、地方共闘などで構成）は24日、2015年春闘における第5回目の賃金改定集計を行い、23単産・部会から報告が寄せられました。

<回答状況>

	2015年	2014年
登録組合数	838	859
回答組合数	428 (51.1%)	403 (46.9%)
うち金額・率回答	311	307
うち「定昇のみ」など言葉による回答	117	96
うち上積み獲得	87 (20.3%)	95 (23.6%)
うち妥結組合数	156 (36.5%)	150 (37.2%)

<回答内容>

集計方法&対象		2015年	2014年	(前年比)
単純平均	額(円)	5,789	5,834	-45
	率(%)	2.08	2.00	+0.08
加重平均	額(円)	6,172	6,225	-53
	率(%)	2.07	2.05	+0.02
	組合員数(人)	83,286	81,142	

<前年実績との比較が可能な組合における回答状況(金額での比較)>

前年比較可能な組合数	うち前年実績以上	(前年超)	(同 額)
279	166 (59.5%)	139	27

<前年実績との比較が可能な組合における金額・率の比較>

		組合数	金額・率	前年実績	(前年比)
単純平均	額(円)	279	5,888	5,817	+71
	率(%)	162	2.17	2.13	+0.04

※額または率のみの報告があるため、双方は連動しません。

※「定昇のみ」など言葉による回答は計算から除いています。

〈集計結果の概要〉

回答引出し・妥結状況

第5回集計には、あらたに全労連・全国一般の製造、全労連・全国一般の卸売・小売、映演労連から報告が寄せられ、23単産・部会での集計となりました。

登録838組合のうち、回答を引き出したのは、第4回集計（4月9日現在：360組合・43%）から68組合・8.1%増え、428組合・51.1%となりました。前年同期（2014年4月23日現在：403組合・46.9%）を4.2%上回っています。

春闘後半戦に力点を置く組合が回答を引き出し始めたほか、各組織が統一行動や回答引出し・追い上げゾーンなども節目に、積極的に回答引出しを図ったことが伺える状況となっています。

回答を引き出した組合のうち妥結したのは156組合・36.5%（「定昇のみ」などの言葉による回答組合も含む）で、前回調査から58組合・9.3%増えています。前年同期（150組合・37.2%）と比べると0.7%減と若干下回っています。

4月中の決着に向け追い上げをはかりつつも、依然として粘り強く交渉が続けられている様子が伺えます。

全体の回答内容

有額回答を引き出した22単産・部会での単純平均（一組合あたりの平均）は5,789円・2.08%で、加重平均（組合員一人あたりの平均）は6,172円・2.07%となっています。

前回調査時点と比べ、単純平均43円増・+0.03%、加重平均92円増・+0.02%となっています。例年は、4月後半に入ると数字が落ちていく傾向にありますが、各組織の奮闘で今年は現段階でわずかではありますが上昇しています。

前年同期比では単純平均45円減・+0.08%、加重平均53円減・+0.02%と、前回調査同様にほぼ前年同期並みの水準となっています。

回答引出しのあった428組合のうち、JMIU（32組合）、地方マスコミ（11）、建交労・運輸、日本医労連（各10）、化学一般労連（9）などを中心に、14単産・部会の87組合（20.3%）が数次にわたる交渉で上積み回答を引き出しています。最高次数はJMIU、地方マスコミでの6次回答で、続いて5次回答1組合、4次回答5組合、3次回答21組合、2次回答58組合となっています。

初回回答7,000円から上積みを重ね、前回調査時点で前年実績超の11,200円・4.97%の5次回答を引き出していたJMIUの組合では、更に交渉を進め13,743円・6.09%の6次回答を引き出しました。また、検数労連が全国港湾ストライキに決起し上積みを獲得するなど、4月に入ってからストライキに立ち上がり回答引出し、上積み獲得が図られているなどの報告も寄せられています。

有額回答があった組合のうち、1万円以上の賃金上げを獲得した組合は前回調査から3組合増え25組合となり、前年同期と同数となっています。

賃上げ率が3%以上の組合をみると、6%台がJMIUの1組合、4%台が建設関連労連、JMIUの2組合、3%台がJMIU（9組合）、全農協労連、民放労連、出版労連（各2）、建設関連労連、映演労連、日本医労連、地方登録（各1）の19組合の計22組合となっています。

単産・部会別の集計をみると、4月22日の産別ストライキも背景に松竹で10,025円・2.7%、東映で9,897円・3.67%の回答を引き出した映演労連や建交労・建設、建設関連労連、JMIU、民放労連、出版労連、地方マスコミが単純・加重平均額ともに全体平均を上回っています。

規模別でみると「100～299人」が単純・加重平均額ともに6,000円台となり、単純平均で前年同期比プラスとなっています。

前年実績比較可能組合での回答状況

同一組合での前年実績対比が可能な279組合での単純平均額は5,888円で、前年実績を71円上回っています。率では162組合の単純平均で2.17%と+0.04ポイントとなりました。第1回調査（前年実績比307円減・-0.16%）から調査を重ねるごとに前年実績比のマイナス幅が縮小し推移していましたが、今集計でプラスに転じました。

金額で比較可能な279組合のうち59.5%にあたる166組合が前年実績額以上の回答を引き出しています。このうち139組合は前年実績を超える回答を引き出しています。

単産・部会別にみると、22単産・部会のうち、単純平均額で前年実績比プラスが建設関連労連、JMIU、化学一般労連、建交労・運輸、建交労・鉄道、全倉運、映演労連、地方登録組合、地方マスコミの9単産・部会、マイナスが12単産・部会、同額が1単産・部会となっています。

規模別にみると、額では「30～99人」、「300～999人」が、率では「29人以下」、「30～99人」、「100～299人」がプラスとなっています。

非正規雇用で働く仲間の賃上げ状況

パートやアルバイトなど非正規雇用で働く仲間の賃上げは、別表の11単産から149組合260件の成果獲得の報告が寄せられました。

獲得件数は、前回調査（4月9日現在：9単産131組合237件）から18組合23件増え、前年同期を12組合31件上回っています。

パートやアルバイトなど（継続雇用・再雇用で働く仲間を除く）で働く仲間の時間額での引き上げ獲得は170件、日額は4件、月額は59件となっています。

時間額の引上げ額回答の報告があった123件の単純平均額は27.7円で、前年実績額（26.6円）を1.1円上回っています。JMIU（2件）、生協労連（2件）、日本医労連（7件）では100円以上の回答を引き出しています。

日額では、出版労連の組合で「臨時職員228円の賃上げ」を勝ち取るなど出版労連、建交労の4件で平均106円の引き上げとなっています。月額では、JMIUの組合で「契約社員3,800円の賃上げ」など34件平均2,167円となっています。

再雇用・継続雇用で働く仲間の賃金引上げは、JMIU、生協労連、全損保、日本医労連、全印総連、出版労連で26件の成果を獲得しています。時間額での引上げ獲得が14件、月額が12件となっています。時間額での引上げ額回答の報告があった11件の単純平均額は16.6円で、月額は10件平均4,553円となっています。

企業内最低賃金改訂状況

企業内最低賃金協約の締結・改定状況は、別表の8単産97組合から報告が寄せられています。

時間額の獲得件数は80件で、日額は34件、月額が55件となっています。また、生協労連、日本医労連、建交労では職種別の最低賃金協定を勝ち取っています。

時間額で改定後の金額表示のあった71組合での平均は894円、日額では24組合平均7,419円、月額では46組合平均168,294円となっています。

建交労の首都圏・運輸基本集団交渉に参加する 11 組合では「18 歳最低賃金を 2,500 円引上げ月額 176,000 円の協定化」を勝ち取っています。出版労連の組合では「月額 220,030 円、日額 10,478 円、時間額 1,496 円」の企業内最低賃金協定を締結しています。

まもろう憲法と暮らし ストップ暴走政治 実現しよう！大幅賃上げと雇用の安定

<参考> 他団体の賃上げ集計結果

●連合の第 4 回回答集計（平均賃上げ方式・4 月 16 日公表）は以下のとおりです。

集計対象	集計組合		加重平均			
	組合数	人数(万)	金額	率	昨年	率
全組合	2,587	215.7	6,670	2.24	6,381	2.18
中小共闘	1,688	16.9	4,928	2.01	4,651	1.91

※中小共闘は、規模 300 人未満

※単純集計（一組合あたりでの平均）での公表なし

●連合・第 3 回回答集計（非正規雇用労働者の賃金引上げ・4 月 2 日公表）は以下のとおりです。

集計対象	時間額					
	単純平均			加重平均		
	組合数	賃上額	平均時給	人数(万)	賃上額	平均時給
全組合	155	17.24	968.44	43.4	18.17	927.65

集計対象	月額					
	単純平均			加重平均		
	組合数	賃上額	率(参考)	人数(万)	賃上額	率(参考)
全組合	110	3,756	1.85	3.4	4,237	2.11

●日本経団連の第 1 回回答集計（4 月 16 日現在）は以下のとおりです。

集計対象	集計企業		加重平均				単純平均			
	社数	人数	金額	率	昨年	率	金額	率	昨年	率
加盟企業	62	—	85,02	2.59	7,643	2.34	6,972	2.24	6,290	2.04

※調査対象は、原則として東証一部上場、従業員数 500 人以上の企業